一般社団法人日本パレット協会
Japan Pallet Association

News Release

2026 年 11 月 16 日
一般社団法人日本パレット協会事務局

上半期の活動経過と下半期の主な計画

当協会では 5 月 26 日の通常総会以降、①国際物流総合展(9/8-11)の主催団体としての準備・運営、②アジアパレットシステム連盟総会(9/3)での意見交換や情報共有、③熊本地震後の物流施設へのパレット等機材の供給、④物流効率化法改正や下請法改正が物流効率化に円滑に繋がるための情報共有や講演、⑤業界別の部会運営を一部共同化し会員企業の工場見学などを通じて業界内の交流や情報交換を充実させるなどを進めてきました。

その結果として国の内外、業界内外でのパレット普及や物流標準化への意識の高まりが推進されたと考えており、下半期につきましては、上半期の活動を受けて主に以下の 5 点を中心に活動を推進してまいります。

1. 国内パレット化と物流標準化、RTI 化に向けた活動(KPI2030 の推進)
   - 官民物流標準化懇談会の下に新たに発足する「パレット等標準化推進分科会」への積極的参加を通じた物流標準化推進
2. 国際的なパレット化、物流標準化、RTI 化に向けた活動(ISO、JIS 会合、日中韓 RTI 化推進への協力、中国国際パレット会議等への参加)
   - 特に中国におけるパレット関連の会議に引き続き出席するなど、民間レベルでの対話や連携を推進し、各国の経済発展にも貢献する
3. 災害時の物流機能確保のためパレットによる BCP 対応を充実させる
   - 南海トラフ地震や気候変動に伴う災害時での物流の確保と復興に資するためのパレットの適切な供給と回収に向け制度を検討・構築する
4. パレットに関する広報活動の充実(X 等での発信、他団体との連携等)
5. 会員間の論議や交流を推進する活動(会員向け講演会、交歓会)

以上

<お問い合わせ>
一般社団法人日本パレット協会　事務局　電話 03-6548-5580　info@jpa-pallet.or.jp